



熊本県版

No. 259

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

熊本県本部

〒862-0954

熊本市中央区神水

1-30-7 コモン神水

☎096-381-1807

運動の基本

- 一 果たたび戦争と暗黒政治を許さないために
治安維持法体制の復活に反対する。
- 二 国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法である
ことを認めること。
- 三 国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

第7回人吉球磨支部総会開く

会員拡大と国会請願署名に全力で取り組むことを確認
人吉球磨支部は2月18日、人吉市教育会館で第7回支部総
会を開き、来年6月に予定されている第41回全国大会に向
けて同盟員拡大と国会請願署名に全力を挙げることを確認
しました。

総会には13人が出席し、久保田武治支部長（多良木町議）
が開会あいさつ。ついで小田憲郎県本部会長が2月15日に
開かれた中央常任理事会で確認された方針にもとづいて第
41回全国大会に向けての方針のポイントを報告。その中で
小田会長は、岸田自公政権が進める5年間で43兆円もの大
軍拡は近隣諸国との軍事的緊張を高めるとともに、大増税、
福祉切り捨て、人権・自由抑圧として国民生活に襲いかか

つてくることは避けられず、国民の不安と怒りが高まるの
は必至だ。高まる国民のたたかいを力で抑えこむための治
安立法は破防法、秘密保護法、共謀罪法、盗聴法、マイナ
ンバー法、デジタル改革関連法、重要土地利用規制法など
のかたちで整備され、「治安維持法」はすでに復活している
と強調。

今こそ、「二度と戦争と暗黒政治を許さない」と半世紀に
わたって闘ってきた治安維持法同盟の真価が問われる
時であり、時代の要請に応えられる強く、大きな組織に前
進しようと呼びかけました。

支部ではこの総会に向けて署名を集めて持ち寄ることを
呼びかけ、5人から50筆が寄せられました。

一点の恥じ入ることもないことを

佐助(ペンネーム)

市民劇場で観た『星をかすめる風』に感銘を受けて、『抵抗詩人 ユン・ドンジュの死』を読みました。

作者の金贊汀氏の執念を持って調べても、ユン氏の死の真相は闇の中で、ユン・ドンジュ氏の純粹さのみ際立っています。

日本統治下、朝鮮人に対する差別意識は、中国やその他のアジア諸国とは比べようもないほど酷いものだったようです。どれほど孤独で、無念で、絶望に打ちのめされたのかと思うとやりきれないものがあります。朝鮮語で詩をかき、日記を書き、それが「独立運動」にあたると特高に目をつけられ、治安維持法で投獄されてもお、人間らしさを失わず、残した詩は純朴さをもって迫ってきます。

戦争末期の日本の国家権力の残虐さも際立っていました。それでも純粹さを失わず、民族愛、抵抗の良心が痛いほど切なく私の胸を打ちつけます。あの暗黒の時代に「一点の恥もなきことを」という生き方をした若き詩人、ユン・ドンジュ。あらためて、現在の日韓のあり方を考えさせられます。そして、イスラエルと日本がだぶって見えるのは私だけでしょうか。

序 詩

死ぬ日まで天を仰ぎ

一点の恥じ入ることもないことを、

葉あいにおきる風にさえ

私は思い煩った。

星を歌う心で

すべての絶え入るものをいとおしまねば

そして私に与えられた道を

歩いていかねば。

今夜も星が 風にかすれて泣いている。

(尹東柱詩集『空と風と星と詩』より)

尹東柱(ユン・ドンジュ) 略歴

1917年 朝鮮独立運動の活発だった間島に生まれる

幼児洗礼を受け、生涯熱心なクリスチャン

1939年 朝鮮人に創氏改名を強制

1940年 平沼と姓を変えて日本に留学

1943年 治安維持法違反容疑で逮捕される

1944年 懲役2年の判決を受け、服役

1945年 2月16日獄中で死亡

国会請願 5月15日に確定!

能登半島地震被災地への募金の要請

今年の国会請願まであと2ヶ月です。請願行動には熊本を代表して梅野さんが参加することになりました。梅野さんも張り切って臨んでいます。

2月いっぱいまで署名数はまだ517筆です。熊本県の目標は5000筆です。まだ1割を超えたところです。これから要請した民主団体から回収が進みますが、やはり2か月の間の会員の踏ん張りが決定的に重要です。一人20筆が個人目標ですが、まだの人はぜひ挑戦してください。また20筆を超えた人は新たな目標を自分で設定し、挑戦してください。

梅野さんに堂々と国会議員を説得できるよう、5000筆に少しでも近づけるように頑張りましょう。

署名用紙が必要な方はご連絡ください。

返信用封筒を毎回同封してきますが、満筆にならなくても無駄にならないように、コモンに届くようにしてください。

熊本県本部は、5月の連休明けに、国会請願用に届いた署名用紙を集計し、綴ります。

正月早々の能登半島の地震は、熊本地震の体験がよみかえり、他人ごとではありません。2か月以上たつてもライフラインの復旧は疎か、仮設住宅を含めた生活のめど立たないままです。被災したみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

同封の中央本部の『不屈』で募金の訴えがあります。能登半島の同盟会員は全員無事とのこと何よりですが、大きな被害にあわれているようです。

熊本地震や球磨川大水害のときは同盟本部、各県から多くの義援金をいただきました。義援金は全壊した同盟会員にお渡しし、生活再建の足しにさせていただきました。今度是我们が相互扶助の精神で、被災した能登の同盟会員を支援する番です。

募金の送り先は、掲載された中央本部の口座または熊本本部の口座にお振替ください。県本部の場合は、

送金先 郵便振替 口座記号 0190-0-16805

加入者 治安維持法国賠同盟熊本県本部
通信欄に「能登半島募金」と明記してください

映画『伊藤千代子の生涯』

八代上映会を同盟あげて成功させよう！

八代支部は半年前から実行委員会を立ち上げ、毎月定例会で学習をしながら上映運動を進めています。5月19日（日）午前・午後の2回上映します。一度観た人も観てない人を誘って行きませんか。八代支部、実行委員会の奮闘に県あげて応えたいと思います。

詳しい内容は県本部までお問い合わせください。



戦争と弾圧の時代、抵抗と戦いの一大叙事詩！

わが青春つきるとも

— 伊藤千代子の生涯 —

主演 井上百合子(新人) 窪塚俊介 竹下景子 金田明夫 石丸謙二郎 他

監督・製作 桂壮三郎 原作 藤田廣登「時代の証言者 伊藤千代子」(学友の友社・刊)

賛助団体 治安維持法犠牲者国家賠償請求同盟 日本国民救済会 他

「不屈」川柳

清流居士

穴あれど 巨大コンクリ 清流塞ぐ

アユ去りて 濁りし川に 何思う

企業献金 裏も表も 欲まみれ

資金パーティー 利益9割 やめられぬ

大物は いつも安泰 秘書受難

辺野古沖 底なし沼が 口を開け

新基地と 負担軽減 理に合わぬ

工場群 汚染に枯渴 他人ごと

強靱化 基地残れども 街無残

9条こそ ガザウクライナ 救う道

編集部より

ご要望により文芸コーナーを設けました。
短歌・俳句・川柳・絵手紙・スケッチ画・写真
など、投稿をお寄せください。